

新型コロナウイルス感染症対策専門者会議子ども教育部会会議概要

日時 令和2年5月1日（金）

午後6時00分～

場所 議員協議会室

1 報告事項

(1) 小中学校の今後の対応について

4月30日開催の総合教育会議での確認事項と具体的な対応案について報告。5月中の対応方針について段階的なスケジュールの説明。

・保護者の立場から子どものためには分散登校を早期に始めてもらいたいこと、各種スポーツ大会が中止となっており、子どもの心のケアのために縮小しての開催を望む声があることが意見として出された。

(2) 学校と児童センターの連携協力について

学校給食課の調理員が児童館・児童センター・放課後児童クラブ・保育園・保育課に応援体制を組んでいることについて報告。

・応援体制について、人員が充足している状況ではないが、連携についての感謝が述べられた。

2 意見交換

それぞれの立場から状況や課題、要望が挙げられた。主なものは以下のとおり。

(1) 学習保障

学習方法の工夫やオンライン授業の早期整備。オンライン授業の評価方法。夏休み短縮となればエアコンの早期設置を要望。受験の情報を早期に。

(2) 子ども達や保護者の心のケア

登校できない、友達に会えない、子どものメンタルが心配。思い出作りのための行事の実施。保護者も疲弊。子どもの具合が悪い際の会社の理解。SOSを出す方への対応とSOSが出せない方への対応を。

(3) 児童館・児童センター・学童クラブ職員の疲弊

時間の短縮や土曜休館の要望。補助金が減額にならないような方法を。

(4) 衛生用品の不足

市で手配して配布を要望（特に子ども用のマスクなど）

3 今後の予定

本会議で出た意見、対応については事務局から対策本部会議にあげていく。次回については代表者と事務局で相談し、状況の変化により必要に応じて開催する。